

講演会のご案内

同時開催
第13回「日田の木と暮らしのフェア」

これからの、**ストレス**・**超**少子高齢化・**新型**コロナウイルスの脅威社会を**しなやかに**生き抜くために！ ～「**スギ材**」を～

森林のスギをはじめとする樹木は、様々な機能を持っています。伐採して建築用材となっても、その様々な機能は保ち続けられていることがわかっています。

このことは、「木」がSDGsの達成や脱炭素社会の実現、「持続可能な社会の実現」と「心と身体の健康」を両立するために重要な役割を担っており、私達の「暮らし」にいかに関与していかかが大切になります。木の香るお部屋で「森林浴」は、いかがですか。

★講師

九州大学大学院農学研究院 森林圏環境資源科学研究室 准教授 清水 邦義 氏

☆演題

「スギ材の多機能性(人の心理生理応答・抗ウイルス効果)と需要拡大に向けて」

☆開催日時・場所

日時:令和4年12月4日(日) 13:00~15:00(受付 12:00~)

場所:日田市民文化会館 パトリア日田 大ホール (日田市三本松1-8-11)

●参加費 無 料



スギ材と暮らし効果等を科学的にわかりやすく解説!

～講演会の開催について～

林業研究部では森林や木材に関する試験・研究を行っています。木材については、県産材の需要拡大に取り組んでいます。今回、木材に関する研究で協力いただいている九州大学から、当地、日田林業に関わる内容の研究について、ホットな話題を提供いただける博士をお呼びいたしました。

開催事務局 :大分県農林水産研究指導センター 林業研究部 木材チーム

お問い合わせ連絡先:0973-23-2146 (担当:末光(すえみつ))

林業研究部のホームページ: <https://www.pref.oita.jp/soshiki/15088/>

★車でお越しの方は、パトリア駐車場または、市営日田駅北第2駐車場をご利用ください。駐車券は、パトリア日田にある精算機をご利用になれば、無料扱いとなります。

スギ無垢材の効果

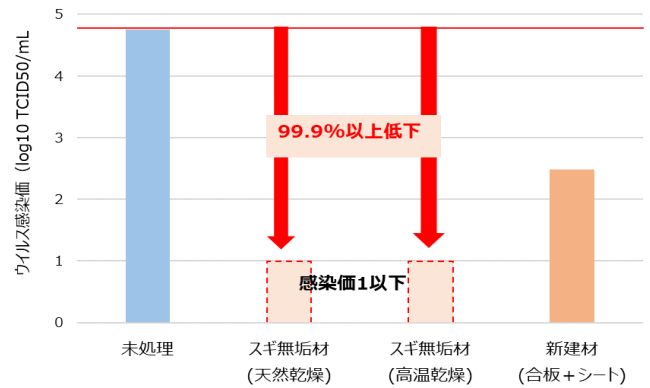
スギ無垢材

(50-60°C乾燥の
津江杉)

非無垢材

ビニールクロス建材
(中密度木材UVコート繊維板+
木目調ビニールクロス建材)

ヒトコロナウイルス 229Eに対する抗ウイルス効果



各木材の表面にヒトコロナウイルス229E（新型コロナではない）を滴下し、4時間作用させた後にウイルス液を回収して感染力を評価した。その結果、**天然乾燥及び、高温乾燥のスギ無垢材**に滴下したヒトコロナウイルス229Eでは、感染価は**99.9%以上低下**していた。

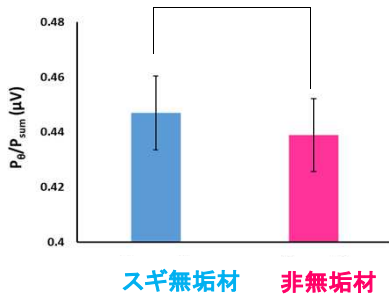
スギ無垢材には、ヒトコロナウイルス229Eの感染力を低下させる効果が期待できる。



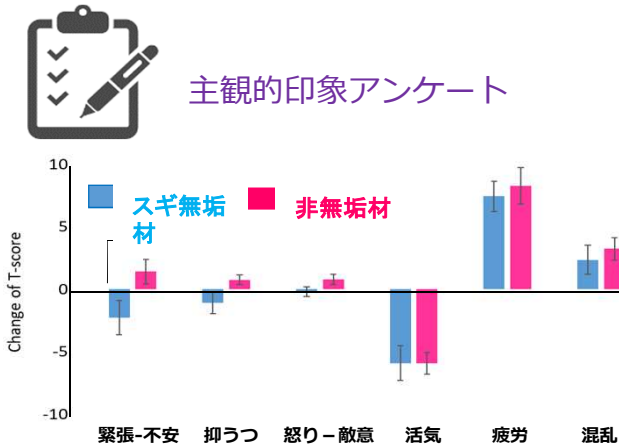
交感神経活動



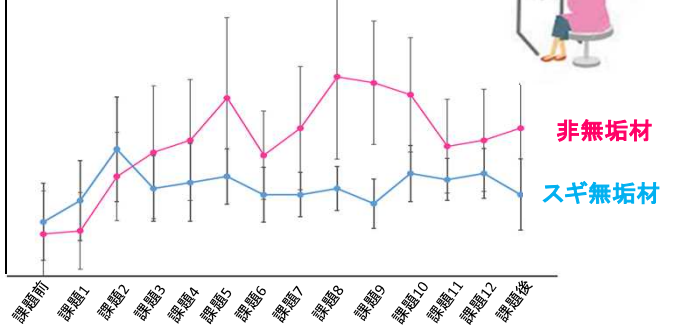
脳波 (θ波)



主観的印象アンケート



Low frequency component/
High frequency component



スギ無垢材では、θ波を増加させ、交感神経の活動を抑制し、「緊張」や「不安」を抑えた

スギ無垢材は交感神経の活動を抑制し、緊張や不安を抑え、人をリラックスさせることが明らかになった



KYUSHU
UNIVERSITY

～講師紹介～

九州大学大学院農学研究院 森林圏環境資源科学研究室 准教授 清水邦義氏

(略歴) 北九州市小倉生まれ。小倉高校卒業後、九州大学農学部で博士号取得後、カリフォルニア大学バークレー校研究員、九州大学ベンチャービジネスラボラトリー講師を経て、2002年から九州大学農学研究院に着任、現在に至る。学生時代から一貫して植物・微生物等からの天然素材に含まれる成分やそれからの香りが生体に及ぼす影響解明を目指し、いかに天然素材を私たちの生活に役立てるかに焦点を絞り、機能的食品・化粧品・アロマ・住環境(木や畳)に関する研究に取り組んでいる。2014年に日本木材学会賞受賞。